

第1回 福岡ライフセービング選手権大会

チーム参加募集要項

2019年4月1日

福岡県ライフセービング協会 理事長

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は福岡県ライフセービング協会の事業に対しまして、格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記のとおり「第1回 福岡ライフセービング選手権大会」を開催いたします。本大会は「三洋物産インターナショナルライフセービングカップ2019」のプレ大会として、福岡県ライフセービング協会が初めて開催します。また、本大会はJLA認定大会として開催できるよう調整中です。

皆様のご参加をお待ちしております。県内外のライフセーバー交流のため、広く気軽にご参加のほどお願い致します。

敬具

- 名称 第1回 福岡ライフセービング選手権大会
- 日程 2019年5月12日(日)
- 会場 シーサイドももち海浜公園百道浜東側地区(福岡県福岡市早良区)
- 主催 福岡県ライフセービング協会
- 後援(予定) 福岡県、福岡市、福岡市教育委員会
- 協賛(予定) 株式会社三洋物産/株式会社三洋販売
- 協力(予定) (公財)日本ライフセービング協会、九州産業大学ライフセービングクラブ、新宮ライフセービングクラブ、福岡ライフセービングクラブ、福岡大学ライフセービングクラブ、ふくつライフセービングクラブ、博多サーフライフセービングクラブ、宗像ライフセービングクラブ
- 競技種目 [個人種目]
 - 01 サーフレース(男女混合)
 - 02 ボードレース(男女混合)
 - 03 ビーチフラッグス(男・女)
 - 04 ビーチスプリント(男・女)[チーム種目]
 - 05 レスキューチューブレスキュー(4名1チーム)
 - 06 ボードレスキュー(2名1チーム)
 - 07 ボードリレー(3名1チーム)
 - 08 ビーチリレー(4名1チーム)

※ チーム種目のみに出場する選手も選手リストに必ずエントリー(参加費が必要)してください。

※ チーム種目は各クラブから2チームまでのエントリーとします。

※ 選手と審判員・安全課を兼ねることができますが、審判員・安全課の人員配置の都合により、エン

トリー後に各チームへ出場種目の調整をお願いさせていただく可能性があります。

※ JLA 認定大会となった場合、審判員として参加された方は、選手兼審判員の方も審判員参加履歴として加算される予定で調整中です。

■ライフセービング競技規則 2018 年版「http://jla.gr.jp/lifesaving_sports/rule.html」に則り実施します。但し当日会場の状況（潮汐等）により一部のルールやコースを変更することがあります。

■得点と表彰 各競技上位 1～8 位を入賞とします。1～3 位は表彰状を授与します。また、チーム総合得点により、上位 1～8 位を入賞とし、1～3 位は表彰状を授与し表彰式で表彰します。なお、ライフセービングチーム最優秀の証として、総合優勝チームには福岡県ライフセービング協会理事長賞が贈られます。

決勝の結果に対して得点を加算し、個人、チーム種目とも同じ得点とします。

ブロッキングシステムを採用します。

同種目に同じチームの選手が複数入賞した場合、最上位選手のみ加算され、下位選手の得点は加算されません。また、ブロッキングシステムによる得点の繰り上りはありません。ハンディキャップとして、レスキューボードで出場する競技者およびチームは種目ごとに 1 点を加算します。

配点は以下の通りです。

1 位－8 点、2 位－7 点、3 位－6 点、4 位－5 点、5 位－4 点、6 位－3 点、7 位－2 点、8 位－1 点

例・1 位と 2 位、6 位が同じチームだった場合

1 位－8 点、2 位－0 点、3 位－6 点、4 位－5 点、5 位－4 点、6 位－0 点、7 位－2 点、8 位－1 点

例・1 位と 4 位がレスキューボードだった場合

1 位－9 点、2 位－7 点、3 位－6 点、4 位－6 点、5 位－4 点、6 位－3 点、7 位－2 点、8 位－1 点

1. チームの総合得点が同点の場合は、1 位の種目の多いチームを、1 位の種目が同数の場合は、2 位の種目の多いチームを・・・というように総合順位を決定します。
2. 決勝で失格の場合は 0 点とします。
3. 総合順位は、実施種目の 70%以上の最終競技結果をもって成立するとします。

○オープン参加による得点へ影響について

個人種目で競技者数が少ない場合やチーム種目で人数が不足する場合などにより、チームフリーまたは主催団体が出場を認めた場合は、オープン参加や他チームからの選手出場を認めますが、オープン参加個人種目やそのチーム種目の得点は 0 点とします。また、決勝進出人数が限られている種目に、オープン参加することで 8 位までの順位が決められない場合、その順位と得点はつかなかったものとします。

○ボードリレーの得点について

ボードリレーにレスキューボードで出場するチームは、選手 3 人がレスキューボードを使用し、1 点を加算します。レスキューボードで出場しないチームは、選手 3 人がレスキューボードを使用できません。

■タイムテーブル

詳細は、エントリー集計後の 2 次要項でお知らせいたします。

- 参加費 選手1名につき5,000円。但し下記の参加費割引を適用します。
- 学生割：大学院生、大学生、専門学生、高校生は選手1名につき3,000円（2,000円割引）。
- 家族割：同チームの同家族2人目からは選手1名につき3,000円（2,000円割引）。
- ※振込締切：2019年4月26日（金）入金分まで
- 振込先：西日本シティ銀行 須恵支店 普通 3037147 福岡県ライフセービング協会
- 申込方法 「チーム参加募集要項」「大会参加規定」を熟読し、チーム単位でお申し込みください。提出物は事前のデータファイル送信と、大会当日の書類（同意書）提出がごさいます。記入漏れ・記入ミスがないように充分ご注意ください。
- ※申込締切：2019年4月26日（金）
- ①データ提出：2019年4月26日（金）24:00受信分まで
- 送信先：yasou@ac.auone-net.jp 福岡県ライフセービング協会宛
- ②当日書類（同意書）提出：2019年5月12日（日）8:50提出分まで
- 提出先：会場内 本部テント受付（提出されていない方は出場できません）
- 提出：各チームまとめて、チームごとに提出をお願いします。
- イベントタイムテーブル【予定】 ※詳細は2次要項でご案内いたします。
- 5/11（土）
 - 時間調整中 C級審判員養成講習会（調整中）
 - 時間調整中 審判員研修会・会場設営（調整中）
 - 17:15-(予定) 出場確認（調整中）
 - 17:30-(予定) 代表者会議（調整中）
 - 18:00-(予定) ウェルカムBBQ（調整中）
 - 5/12（日）
 - 9:00 開会式・競技開始
 - 15:00 閉会式
 - 15:30 大会終了・後片付け
- 宿泊 各チームでご用意ください。
- 食事 各チームでご用意ください。（付近に飲食店多数）
- 2次要項 2次要項は5月上旬頃にエントリー担当者へメールで送信する予定です。
- 代表者会議 競技上の注意事項や大会に関わることについて説明をする代表者会議を開催します。詳細につきましては2次要項でご案内します。チーム代表者は必ずご出席ください。なお、やむを得ずチーム代表者が出席できない場合は、参加選手で代表者に準ずる方の出席をお願いします。
- ラッシュベスト オーシャン競技サーフ種目に出場する競技者および膝より深い海に入るハンドラーは、JLAから指定されたラッシュベストの着用を推奨しています。可能な限りの着用をお願いします。

（次ページ、「大会参加規定」に続く）

第1回 福岡ライフセービング選手権大会

大会参加規定

1 参加資格

競技者の参加資格は下記の3点を満たしている者、もしくは福岡県ライフセービング協会が特別に参加を認めた者でなければならない。

1-1 競技者は、大会当日満15歳以上でなければならない。(但し中学生を除く)

1-2 競技者は、ライフセービングを志す者でなければならない。

1-3 競技者(一般)はベーシック以上の資格を所有もしくは所有の意志がなければならない。競技者(高校生)はBLS及びWS以上の資格を所有もしくは所有の意志がなければならない。

2 チーム構成

2-1 チームは、JLAの加盟団体として登録され、もしくは加盟意志があり、JLAに加盟されている、または加盟予定の団体名で出場しなければならない。また、1団体からの出場は2チームまでとする。

2-2 チームは、同じクラブに所属する競技者により構成されていなければならない。

3 出場登録

3-1 競技者は個人種目、チーム種目にかかわらずあらかじめ所定の用紙を用い出場種目の登録をしなければならない。なお、登録後の出場種目の変更及び未登録の種目への出場はできない。

3-2 チーフレフリーまたは主催団体は、個人種目で競技者数が少ない場合やチーム種目で人数が不足する場合などの理由により、オープン参加や他チームからの競技者出場を認めることができる。

4 チーム代表者

各参加チームはチームを代表するものとしてチーム代表者を1名おかななければならない。なお、チーム代表者と競技者はこれを兼任することができる。

5 チームユニフォーム及び競技中の衣類

5-1 ユニフォーム、水着、キャップの性質、デザインが一般良識に反すると主催団体が判断した場合は、いかなる競技者も競技に参加することができない。ラッシュガードは、主催団体から特別な指示がない限り競技中、任意に着用することができる。

5-2 キャップは、競技会の前にJLAに登録されているチームのみ着用しなければならない。なお、未登録のチームは主催団体がキャップを貸し出すことがある。

5-3 チームのユニフォーム、水着、キャップ、ラッシュガードに競技会のスポンサーと対立するような商標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。

6 表彰

6-1 福岡県ライフセービング協会理事長賞

チーム最優秀の証として総合優勝チームに贈られる。表彰は、閉会式にて行う。

6-2 総合及び各種目 1～3 位には賞状を授与する。

6-3 ハンディキャップとして、レスキューボードで出場する競技者およびチームは種目ごとに 1 点を加算する。

7 参加費

7-1 参加費は、選手 1 名につき 5,000 円とする。但し以下の割引を適用する。

(1) 学生割: 大学院生、大学生、専門学生、高校生は競技者 1 名につき 3,000 円とする (2,000 円割引)。

(2) 家族割: 同チームの同家族 2 人目からは競技者 1 名につき 3,000 円とする (2,000 円割引)。

7-2 参加費は、参加申し込みの締切日までに支払わなければならない。

7-3 参加申し込み締め切り後の出場登録の取り消し、天候その他の理由により、大会の日程変更や、やむを得ず中止になった場合でも参加費は返還しない。

7-4 競技者が欠場、あるいは、失格となった場合でも参加費は返還しない。

7-5 出場登録の取り消し、天候その他の理由により、大会のタイムスケジュール変更や、やむを得ず中止になった場合でも参加費は返還しない。

8 競技器材

8-1 競技で使用する器材はライフセービング競技規則 2018 年版「第 7 章 器材の規格」の基準を満たさなければならない。

8-2 オーシャン競技で使用するレスキューチューブは、主催団体が用意するものとする。

8-3 マリブボードを用意できないチームには、主催団体がレスキューボードを貸し出すことがある。

8-4 主催団体は、競技者の器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。器材が基準を満たしていない場合は、その競技者はその器材を使用できないか、または失格となる。

9 競技規則

9-1 この他の競技規則は「ライフセービング競技規則 2018 年版」に則って行う。但し当大会独自の運用として一部を変更することがある。その際は、各スタート前に競技者へ周知しなければならない。

9-2 本大会は会場の都合により、オーシャン競技のコースを一部変則的に設定する。変更内容は、代表者会議で通知する。

10 審判員の選出

10-1 本大会における審判員は、C 級認定審判員以上の資格を保持している者とする。

10-2 審判員は、競技者を兼ねることができる。

11 代表者会議

大会開催に先立ち代表者会議を実施するので、チーム代表者は必ず出席すること。なお、やむをえずチーム代表者が出席できない場合は、同チームの参加する競技者でチーム代表者に準ずる者が出席

すること。

12 その他

- 12-1 大会中に大会主催者および大会主催者が認めた者が撮影した写真、映像を、ライフセービングの広報の目的で使用することがある。
- 12-2 大会中に大会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがある。なお、撮影された記録の提出または削除を求める場合がある。
- 12-3 大会主催者への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、大会への参加や記録が取り消されることがある。

(以上)